

## トマト



発行日：令和7年11月10日

## 1. 卸売価格の動向

○1116円/kg (11月6日)

➢ 年比：184%

○11月の価格見通し

やや平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○1167円/kg

(10月10日全国平均)

➢ 前月比：117%、年比：122%

➢ 東京：590円（3玉）

➢ 大阪：231円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：9/20（前月7/20）

➢ 大阪：4/10（前月6/10）

（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○243g/人 (9月全国平均)

➢ 前月比：72%

➢ 前年同月比：97%

○3,325g/人 (2024年年間)

➢ 前年比：91%

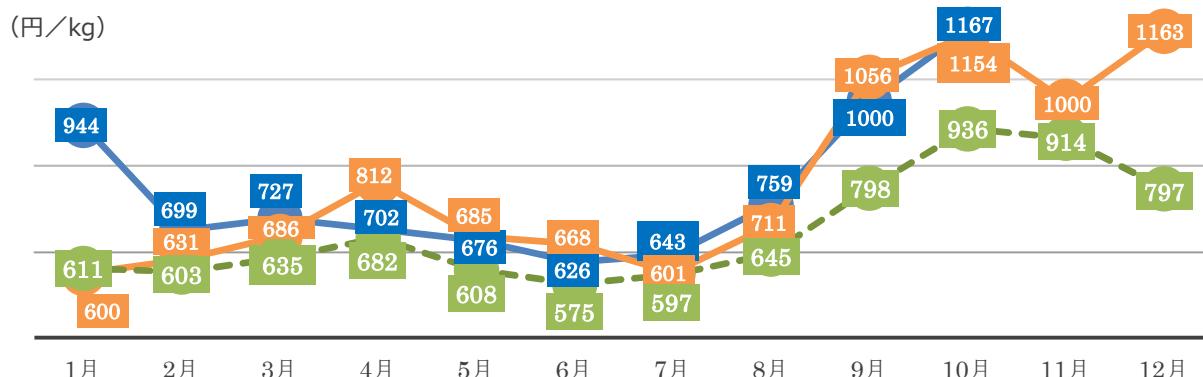
(総務省統計局家計調査)

## 4. トマトの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. トマトの小売価格の推移

— 令和7年 — 令和6年 — 年平



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
栃木県栃木市 (10/17)	減少	やや良	平年並み	平年並み
石川県金沢市 (9/29)	前年並み	平年並み	平年並み	早い
岐阜県飛騨 (9/17)	増加	平年並み	早い	早い
静岡県小笠 (大玉) (9/8)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県豊橋市 (10/23)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
三重県桑名市長島町 (10/22)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
山口県阿東地区 (9/29)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
大分県竹田市 (9/24)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
熊本県八代 (10/7)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
沖縄県豊見城市 (10/4)	前年並み	平年並み	平年並み	—

※特記ない場合は平年比。 ( ) 内は調査日。

(機構調べ)



熊本県八代：ハウス内の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (11/8~12/5)

週 別 の 天 気 情 報			
11/8~11/14			
北日本日本海側では、寒気の影響で、半年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。北・東日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。車・西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、湿った空気の影響により、半年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
11/15~11/21			
北日本日本海側では、寒気の影響を受けにくく、高気圧に覆われやすいため、半年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。北・東日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。車・西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
11/22~12/5			
北日本日本海側では、寒気の影響を受けにくく、半年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。車・西日本日本海側では、高気圧に覆われやすいため、半年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
平均気温 (1ヶ月)	降水量 (1ヶ月)	日照時間 (1ヶ月)	
北日本	日本海側 低30 並40 高30%	少40 並40 多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並か多い見込み</b>
	太平洋側 低20 並40 高40%	少40 並30 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少20 並30 多50% <b>多い見込み</b>
東日本	日本海側 低20 並40 高40%	少50 並30 多20% <b>少ない見込み</b>	少10 並30 多60% <b>多い見込み</b>
	太平洋側 <b>平年並か高い見込み</b>	少40 並40 多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20 並30 多50% <b>多い見込み</b>
西日本	日本海側 低20 並30 高50%	少50 並30 多20% <b>少ない見込み</b>	少10 並30 多60% <b>多い見込み</b>
	太平洋側 <b>高い見込み</b>	少40 並40 多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20 並30 多50% <b>多い見込み</b>

(気象庁 1ヶ月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮トマト)

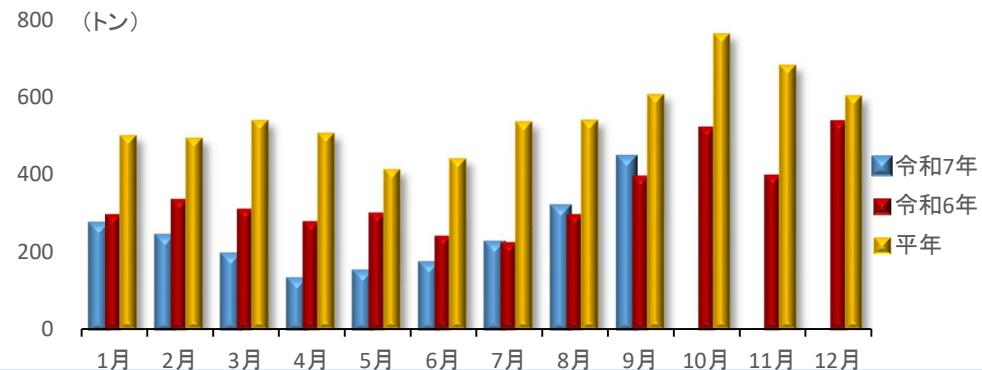
○441トン (9月輸入量)

➤ 前年同月比：112%

○輸入先国ベスト3

- 1位 オランダ 101トン
- 2位 韓国 95トン
- 3位 メキシコ 88トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

10月は、夏秋の産地である北海道や東北産は早めに切り上がり、後続産地も冷え込みで増量したが小玉傾向。価格は平年を上回って推移し、特に10月下旬以降、品薄感から高騰した。

11月は、夏秋の産地が終盤となり、熊本産や愛知産が増量していく。加温ハウスからの出荷が始まるが出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

＜問い合わせ先＞

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793